

- 第二・第三景を読み、二人の気持ちの変化を読み取る。……………(1)
- 第四景を読み、権八の気持ちの変化を詳しく読み取る。……………(1)
- 第五景から結末のおもしろさを味わい、主題を考える。……………(1)
- (4) 朗読をして、脚本のおもしろさを味わう。……………(1時間)
- (5) 学習のまとめと言葉の学習をする。……………(1時間)

4. 本時の目標

第一景のせりふのやり取りの様子から、二人の性格を読み取る。

- ① ずるがしこくて欲が深く怠け者の権八の性格がわかる。
- ② 正直で欲がなく働き者の藤六の性格がわかる。
- ③ 二人の性格が表れるように朗読できる。

5. 児童の実態……………略

(資料2) Y-G性格検査による因子別特徴一覧表

大 別	尺 度	記号	性 格 特 性	ややその傾向が見られる特徴
情緒不安定因子	抑うつ性	D	陰気、悲観的気分、罪悪感強し	内気、決断力に欠ける、あがり易い。
	回帰性	C	著しい気分の変化、感情的、驚き易い	粘りが無い、お人好し、きちょうめんでない。
	劣等感	I	自信欠乏、自己過少評価、不適応感が強い。	気が利かない、決断力が乏しい。
	神経質	N	心配性、神経質、いらいらする、ノイローゼ気味	融通が利かない、引込思案、気が弱い、取越苦勞。
社会的不適応因子	客観性如	O	空想的、過敏性、主観的	実直さを欠く、引込思案、あがり易い。
	協調性如	Co	不満が多い、人を信用しない、等不信、不満が多い。	気分が変る、従順でない、自我が強い。
活動性因子	攻撃性	Ag	攻撃的、社会的活動性、情緒安定と結合すると社会的活動性となる。情緒不安定と結合すると社会的不適応になり易い。	気が短かい、あいそがない。
衝動性因子	活動性	右	活動、体を動かすことを好む。	仕事が速い、動作がきびきびしている。肉体的、精神的両面にわたり活動的。
		左	非活発、体を動かすことを嫌う。	気が利かない、気が弱い、明朗さを欠く。
内省性因子	のんきさ(抑制力)	右	気軽、活発、衝動的、のんき。	人と一緒にはしゃぐことが好き、自己統制が利かぬ、何か刺激を求める。
		左	気軽でない。	あっさりしない、妥協的、弱気
思考性	T	右	考え方が大ざっぱで、のんき	非熟慮的、慎重性に乏しい。
		左	冥想的、反省的、思索的、自己または他人を分析する傾向。	気が利かない、感情的、孤立的
主導性因子	支配性	右	社会的指導性。	指導統率力がある。
		左	リーダーシップの資質に乏しい。	服従的、妥協的
社会性	S	右	社会的、对人的接触を好む。	社交性
		左	社会的、对人的接触を避ける。	恥かしがり、隠遁的

(P21の資料1参照)